



## あくさんぽ(^^) まいど~VOL. 39 雪キャンプデビュー編

byあくたがわ

2月の連休を使って冬のキャンプを計画。場所は安芸高田市にある“香六ダムキャンプ場”  
友達から通年を通して開いてると聞いたので、前々日から天気予報をチェック。初めての冬キャンプなので雨や雪なら行かない予定です。気温は低いが天気は晴れのち曇、気温は低くても-25℃対応のシュラフとカセットガスヒーターに大量の薪があれば何とかなんと信じて出発！前の晩、奥さんに「明日の晩ごはんいらんから、キャンプ行ってくる！」と伝えます。この寒い中キャンプ？とあきれてました。



寒さ対策のため、前室のあるタイプのテントを用意しました。丁度お昼時間に現地に到着したんですが変な天気です。

ずっと雹(ひょう)が降り続けています。受付を済ませてキャンプ場に車で上がるとテントが2張り設置されていました。さっそくテント設営して、お昼はお湯沸かしてカップラーメンで済ませます。そこで気づいたのが、出発前にカバンに着替えの服と一緒にチョコレート、ポテトチップスにお米、非常用にと買ってた缶詰2個を入れてたんですが、カバンごと持ってくるのを忘れた。



しもうた、晩飯が炊けんじゃないか。しょうがない、米の代わりは食パンでガマン。午後3時半、近くにある“たかみや湯の森”へ温泉入りに行った。外の寒さの反動で温泉のお湯の心地よさはサイコーです。

5時頃テントに帰って、え！雪降っとるやないか、もういっぺん天気予報をチェック、予報は曇。嘘つけ雪降っとるじゃないか！！



急いで焚火の準備。雪と分かってたら今日はこんかったのにと悔やんでも、もう遅し。テントの周りは地面がぐじゅぐじゅになってきたが、朝”ワークマン“で買った防寒ブーツがいい仕事します。安くて暖か、いいもん買いました。値段は1900円。



雪は夜も降り続けています。寒さで酒がすすみます。

寒いけど缶チューハイのロング缶が2本もうなくなった。今度はバーボンのホットウイスキー。外気温は1.9℃まで下がってのを見届けたが、飲む酒がなくなったので、シュラフにもぐりこんで「おやすみなさい！」



翌朝、誰かがいたずらでテントに雪玉をぶつけたような音が2回して目覚めた。いたずらじゃなく、雪の重みでテントが潰れて、カーボンのポールがはじけた音でした。しかしよく降りました。お昼前に濡れたままのテントを撤収して帰路に。途中”神楽門前湯治村”の温泉で温まります。冬キャンプいいです。またここ来よう。帰ったら家でテント広げて乾かさんといけん。

